

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
ラッピング・ディスプレイ Wrapping and Display		1年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(フードコーディネーター資格希望者必修)	
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
フードコーディネーター資格必修科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
フードコーディネーター資格必修科目				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
宇賀神 敦子	授業中説明します	授業中説明します		授業中に指示します
授業の概要				
①ラッピング（食品関連メーカー、パン、ケーキ専門店に限らず百貨店等で必要とする梱包） ②ディスプレイ（食品関連メーカーパンフレット、専門店百貨店等、お客様の販売意欲をそそる為の飾りつけの理解力） ③カラー（トータル的バランス、色彩理解等） ④POP（筆を利用した、独特のある、また店舗実践アレンジの習得）以上4つの項目を授業内容とし、実践形式で習得を図る。				
授業の目標				
①慶弔の心得を習得し、お客様の立場と販売側の立場に立ち、コストを考えたボリュームのあるラッピングができるようにする。 ②ディスプレイを通して、お客様へ季節の提案をすることができ、色彩を考えたPOPの作成ができるようにする。				
授業の方法				
講義、実技指導、グループによる共同作成、実践形式で習得を図る。				
学習の成果（学習成果）				
①ラッピング（蝶結びや、梱包を無駄にせず、スピーディーにBOXやカゴを梱包する事ができる。） ②ディスプレイ（季節感の大切さを把握した上で、ディスプレイを構成をすることができる。） ③カラー（24色相環の利用、季節のカラー組み合わせをすることができる。） ④POP（パソコンではなく、手描きPOPを理解し、筆を自由自在に使用することができ、プライスカード、店舗イベント案内等のアレンジPOPを作成することができる。）				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス（ラッピング、ディスプレイ、カラー、筆POP）			
第2回目	①筆POP「基本」50音順～			
第3回目	秋の袋ラッピングとBOXラッピング			
第4回目	②筆POP「単語」あいさつ、飲み物			
第5回目	秋のディスプレイ			
第6回目	ハロウィンラッピング、ハロウィン筆POP			

第7回目	③筆POP「単語」食べ物
第8回目	冬のディスプレイ
第9回目	④筆POP「メニュー」作成飲食店バージョン
第10回目	冬のラッピング、リボン結び
第11回目	⑤筆POP「メニュー」応用語
第12回目	クリスマスラッピング カゴをアレンジ
第13回目	⑥筆POP「お正月」オリジナル
第14回目	⑦筆POP「バレンタイン」オリジナル
第15回目	バレンタインラッピングの制作と発表
成績評価の方法と基準	
評価の領域	割合 評価の基準
授業参加態度	20% 4つの項目のテーマにそって授業に集中し、しっかり取り組んでいる。
レポート	なし
調査報告書	なし
小テスト	なし
試験	なし
発表内容（態度含む）	30% 第15回目に発表を行う。（目的に合ったラッピングであり、お客様の立場での提案ができています。）
その他	50% 限られた時間の中で、オリジナリティーあふれる作品を制作をする。その他の評価は授業の中で説明する。
教科書と参考図書	
なし	
履修上の留意点・ルール	
材料費は別途徴収します。	